

香川県の雇用情勢（令和7年12月分）

- 12月の有効求人倍率（季調値） **1.39 倍**（前月差 0.03 ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.26 倍**（前年同月差 ▲0.09 ポイント）
- 雇用情勢判断「求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」
- 令和7年平均の有効求人倍率（原数値） **1.46 倍**（前年差 0.02 ポイント）

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.03ポイント上昇。173か月連続で1倍台(全国第7位、全国1.19倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.09ポイント低下(全国第12位、全国1.06倍)

年 月	7年7月	8月	9月	10月	11月	12月
有効求人倍率	1.49	1.44	1.44	1.41	1.36	1.39
正社員有効求人倍率	1.21	1.22	1.23	1.22	1.22	1.26

（注） 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。

2 雇用情勢判断

- 判断を据え置き

変更した月	変 更 し た 内 容	判断方向
令和7年11月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和6年5月	求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	上方修正
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している。	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、7,789人(前年同月比 6.3%増) 5か月ぶりの増加
増加した主な産業は、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)、公務・その他 等
減少した主な産業は、建設業、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業 等

年 月	7年7月	8月	9月	10月	11月	12月
前年同月比(%)	2.2	▲2.9	▲0.8	▲1.5	▲13.2	6.3

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、2,778人(前年同月比 7.6%増) 5か月ぶりの増加

年 月	7年7月	8月	9月	10月	11月	12月
前年同月比(%)	0.4	▲0.8	▲2.9	▲0.1	▲2.7	7.6

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。